

【聞き方名人】【あいさつ名人】【遊び名人】【ボランティア名人】

吉田小学校は、4つの名人を目指しています！

吉田小 結いの子通信

第2号



発行者 吉田小学校運営協議会

2015.12.7(月)

地域に貢献できる学校になるためには

11月10日(火)に、第3回の**学校運営協議会**を行いました。今回のメインは「熟議」。「**地域に貢献できる学校になるためには**」というテーマで、話し合いを行いました。学校は、日頃から地域の皆さんにお世話になる機会が多いのですが、学校と地域は「**WINWIN**」の**関係**になければうまくいかないと言われていています。「WINWIN」とは、「自分と相手の双方が利を得る」ことです。つまり、双方が協力しながらどちらもうまくいくという意味になります。学校が地域に貢献するためには、どういふことを行えばよいのか…。学校運営協議会の委員さんからは、様々な意見が出されました。その中のいくつかを以下にご紹介いたします。



「吉田オルレコース」を作って、小中学生が遠足でそこを通るといふのはどうでしょう。保護者や地域の方にとってもいいですね。

歴史探訪を行って、もっと吉田のことを知ってもらいたいですね。

老人クラブとの交流を増やしてほしいです。

中学生がしている地域行事へのボランティアを、小学生もやってみてはどうでしょうか。



地域の方の顔を覚えてもらうために、夏休みのラジオ体操を、どの地区もやったらどうでしょうか。

各学校で練習した合奏や歌などを、地域の施設などで発表すると、皆さんから喜ばれるかもしれませんね。

各地区の浮立を、学校で披露する機会をつくってはどうか。

学校に、地域の方が集まる場を設けるのはどうでしょう。学校への敷居が低くなりますし、子どもたちとの交流もしやすくなるのではないのでしょうか。

(裏面に続きます)



委員の皆さんからは、提案や意見だけではなく、課題も出されました

学校と地域を結んでくださる
コーディネーター役（連絡調整の
方）が必要ではないか。

地域の行事などに児童・生徒が
参画できる仕組みを整えること
が大切ではないか。

老人会など、吉田の様々な団体と
学校との年間行事のすり合わせが
できる会合ができないか。

いろいろな活動を行うのはよいが、
お互いの負担にならないよう、ま
た、活動後の評価をしてほしい。

今回出された様々な提案については、課題となっていることを考慮しながら取捨選択、あるいは改良していき、実現できるようにしていきたいと話しました。

🌱 子ども夢会議 開催! 🌱

今年度も吉田地区地域コミュニティ青少年育成部会による主催（吉田小・中学校PTA 学校運営協議会・生き生き吉田会共催）で、11月15日（日）に第9回子ども夢会議が開催されました。保護者、そして地域の皆様にたくさんご参加、そしてご協力いただき、本当にありがとうございました。



🌱 第1部 教育講演会・佐賀にわか

吉田を笑いと方言でつなぐ…今年度の夢会議は、笑いでいっぱいになりました。児童・生徒・保護者の方・地域の方・学校職員が笑いでつながり、温かで幸せな雰囲気になりました。意見交流会では、テーマを「吉田や佐賀の方言」として、小学5年生から中学3年生までが、自分の調べてきた方言を紹介したり、方言の良さなどを発表したりしました。そこから派生して、方言に関する様々な話題で意見交流が行われ、方言やふるさとの良さを改めて味わっていたようでした。

🌱 第2部 意見交流会

学校へのご意見・ご質問など
学校協議会の委員さんにお話さ
れてみませんか？



下部を切り取り、子どもさんや
近所のお子さんに持たせていた
いても構いません。

きりとり --- 🌱 --- きりとり
ご意見・ご質問・ご感想などどうぞ…。